

令和5年度 周南市隣保館運営委員会議事録

- 1 **開催日時** 令和5年7月11日（火）10時～10時55分
- 2 **開催場所** 周南市役所本庁舎シビック交流センター2階交流室1
- 3 **出席委員**

委員（9名） ※1名欠席	仁志会長、磯部副会長 村田委員、中村委員、松岡委員、三浦委員 磯村委員、松本委員、森本委員
事務局（8名）	環境生活部長、人権推進課3名、隣保館長4名

- 4 **開 会**
- 5 **あいさつ** （環境生活部長）
- 6 **自己紹介** （委員及び館長・事務局）
- 7 **会長・副会長の選任**

会長に仁志委員、副会長に磯部委員を選任

8 議 事

○「令和4年度事業実績及び令和5年度取組状況について」

会 長：令和4年度事業実績及び令和5年度取組状況について、事務局に説明を求める。

事務局：各隣保館の館長から説明する。

各館長：令和4年度事業実績及び令和5年度事業計画について説明

会 長：いろいろな行事を開催されており、各隣保館で特徴を出して子どもからお年寄り

まで、また学校とも協力して進められているという印象を受けた。感想でもよいので気軽に意見を出してほしい。

委員：川崎会館の資料の中で、川上ダム放流連絡会議とあるが、どういったものか。

館長：関係団体が集まって毎年1回会議をしている。川崎会館も会議に出席しているが、今年度は会議の規模を縮小しているため資料のみもらっている。

会長：川上ダムは富田川と上流でつながっているのか。

館長：上流でつながっており、今回の大雨でも放流をしている。

委員：川崎会館の男の料理教室はどのぐらい人数が集まっているのか。

館長：今、募集中で6～7人集まっており、例年そのぐらいの人数となっている。

委員：コロナで中断する前まで私も参加している。9時半ぐらいに集まって調理し、できあがったものを昼にみんなで食べている。地域の人と和気あいあいと話しながらやれるのがよい。今月から再開するというので楽しみにしている。

会長：尚白園の事業計画の中にある「高森チンドン隊」とはどういうものか。

館長：これは人生会議と一緒にやったもので、硬い講座だけでは地域の方に参加いただけないということで来てもらった。

会長：昔のチンドン屋のようなイメージか。

委員：私は見た時の記憶が残っている。よくこういうのを見つけたなと感心した。

派手な服装をして手品をしたり、ヴァイオリンを弾いたり、ギターを弾いたり、多芸ですばらしいパフォーマンスだった。

委員：いきいきサロンをやっているが、今のチンドン隊のようなものを呼びたいと思ったらボランティアで来てもらえるのか。

館長：指導員が段取りをしているので、確認してもらえれば連絡先等はお伝えできる。

今宿地区ではコミュニティ推進協議会が今宿カフェというのを月2回開催している。

出前講座を利用したり、今度はマンドリンコンサートも予定していると聞いているので、この講座がいいというのがあれば、私どもに言ってもらえれば取次ぎも可能だと思う。

会長：横の連携をとってもらえれば参考になることはたくさんあると思う。

委員：菊川地区でもカフェをやりたいという話が出ている。どういう形で開催しているか教えてもらえればありがたい。

館長：今宿地区コミュニティ推進協議会が月2回開催しているカフェに指導員が参加し、尚白園の行事案内などしている。

委員：今宿カフェは第2・4月曜日の10時から11時まで開催しており、100円払ってもらってコーヒーとお菓子で高齢者が1時間過ごすことのできる場所となっている。できた経過としては今宿いきいきなんとか（イキイキさせ隊）や、夢プランなどが元になってできている。

毎回何か催しをしなければいけないので、何をしようか悩みの種になっている。お金もないので謝礼は払えない。ガソリン代ぐらいは払いたいが、地区内の人だったらボランティアで来てもらうなどしている。

会長：予算がないというのがネックだが、探せば特技を持っている人とか話ができる人とかはいると思う。ネット詐欺などは警察に頼めばただでやってもらえると思う。携帯会社などもただでやってもらえる。

事務局：市でも生活安全課などで出前講座をやっている。無料で職員が出向いたり外部団体と連携したりして講師を派遣できる。

会長：無料ということなので、出前講座などはしっかり活用してもらえればいいと思う。

事務局：出前講座は教育委員会の学び交流プラザが窓口になっている。

会長：耐震改修工事が終わっているところと、耐震改修の記載がないところがある。防災面の対応はしっかりしていただきたい。

事務局：令和2年度に尚白園の耐震改修をしており、今年度は東福祉館で行う予定
高水会館と川崎会館は、現在のところ耐震化の予定はない。

これまでは全館避難所に指定されていたが、今年の5月から川崎会館は避難所からはずれている。学び交流プラザなどに避難してもらうようになる。

会長：大規模災害が増えているので、そのへんの対応は今後も願います。

事務局には、本日の意見を踏まえた運営に努めていただきたい。

事務局：以上で本日の隣保館運営委員会を終了する。